



R 4 . 4 . 1 2

志を掲げ、未来を拓く
おおらかに 高く たくましく

校報

高 雄

雄和小学校・雄和中学校

No.1



校長 菊地 篤

校長着任のごあいさつ

本年度、雄和小学校・雄和中学校の校長として着任しました菊地篤（きくち あつし）と申します。保護者の皆様には、平素から本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

私は、3年前までこの学校に勤めており、地域の皆様には大変お世話になりました。ご縁があり、また雄和小・中学校に勤務することとなりました。始業式では、当時、幼かった子どもたちが立派に成長しており、再会できたことをとても嬉しく思っております。

4月1日現在、小学校は、157名、中学校は、79名の児童・生徒数でスタートしました。子ども一人一人の学校生活が一層充実し、この雄和小学校・中学校が「輝く笑顔と豊かな学びの里」となるよう職員一丸となってがんばります。どうぞよろしくお願いいたします。

～始業式で子どもたちに伝えたこと～

いよいよ、今日から新しい1年が始まります。この1年間、どんなことをがんばっていくのか、目標をしっかりと決めて、いいスタートをきってほしいと思います。

それでは、私から3つのことについてお話します。

一つ目は、自分や友達を大切にしてほしいということです。

皆さんは、一人一人、かけがえのない存在です。ですから、自分のことを嫌いになったりしてはいけません。自分ががんばったときには、自分のことを「よくやった、やればできる」とほめてください。もし、失敗したり、落ち込んだりしたときには、「大丈夫、次はうまくいく」と自分自身を励ましてください。そうやって、自分を大切にしてください。決して、自分を嫌いになってはいけません。

そして、自分と同じくらい友達を大切にしてほしいと思います。友達ががんばっているときには、「すごいね」とか「さすがだね」とほめてください。心からの拍手を送ってください。もし、友達が悲しんでいたら、話を聞いてあげてください。「大丈夫だよ」と声をかけてあげてください。皆さんの友達もかけがえのない存在なのです。

優しい気持ちを大切にしてください。

二つ目は、皆さんがこれまでもがんばってきた「あいさつ」を大切にしてほしいということです。

「あいさつ」は、人を元気づけてくれる、

心を温かくしてくれる魔法の言葉です。

今朝、何人かの人とあいさつを交わしましたが、立派なあいさつに感心しました。「雄和にきてよかった」という「すがすがしい気持ち」になりました。

三つ目は、新型コロナウイルス感染症にかからないことです。

この病気にかかると皆さんやお家の人がいざ学校や仕事を休まなければならなくなります。重症化すると入院する人も出てまいります。ワクチン接種は進んでいるものの、4月5日は秋田県全体で過去最高の389人の新規感染者が出ており、まだまだ油断はできません。

登校前に体温を測ることや体調が優れないときは無理をせずに休むこと、登下校を含めてマスクを着用すること、そして、手洗いや咳エチケットに努めることなど、自分を守り、相手も守るよう、引き続き気を付けて生活しましょう。

また、授業の進め方や様々な活動についても制限がかかります。不自由に感じたり、不便に思ったりすることも少なくないと思いますが、今は我慢して、みんなで力を合わせて乗り越えていきましょう。どうぞ、よろしく申し上げます。

ここにいる全員が、気持ちよく、安心して学校生活を送ることができるよう、みんなでがんばっていきましょう。